

株式会社 アツラエ インタビュー

取締役

クリエイティブコンサルティング事業部
シニアマネージャー

ありみ てつや
有海 哲也 氏

サービスデベロップメント事業部
TECHチーム

はやま ゆかり
早山 夕加里 氏

クリエイティブコンサルティング事業部
TECHチーム マネージャー

はやかわ あきら
早川 輝 氏

「楽しいから続けたい」と思っていただけのようなサービスを作りたい

健康管理サポートで使用しているアプリケーション“ **Personal Aile** ”を
開発した株式会社アツラエの3名に、誕生秘話をお伺いしました。

— **Personal Aileを開発するきっかけを教えてください。**

有海 Apple Watchの初代が発売された当初から、データを一つに集めて何かに活用できないかと考えていましたが、工場職員の見守りに活用できないかという話をいただいたことが、Personal Aileの元になるシステムを開発するきっかけでした。その後、マゼラン湘南佐島様からご入居のお客様の見守りに課題があるという話をいただき、工場職員向けの見守りシステムが個人のお客様にも活用できるのではないかと考え、サービス開発をスタートしました。

早川 技術的な観点では、Apple Watchの機能として日本国内で心電図機能が使えるようになったことが大きかったと思います。

有海 最初は運動などの活動記録に重点を置いていま

したが、心電図機能が導入されたことをきっかけに、健康管理やヘルスケアに注力するようになりました。

— **特にこだわった部分はありますか。**

有海 Personal Aileはシニア層向けのサービスなので、できるだけ操作が複雑にならないようにこだわりました。また、運動するとポイントが貯まるシステムを導入することで、楽しく継続できる仕組みを取り入れています。

早川 まず、開発者自身がApple Watchをしっかりと理解することを大切にしているので、私たちはApple Watchを常に肌身離さず使用しています。また、Personal Aileでは転倒検出機能を活用できるのですが、実はアプリに転倒検出機能を取り入れている企業は全世界でも事例はあまり多くないと聞いており、公開情報が乏しく英語の論文や

動画などの、情報を何とか読み解きながら実装しました。あまり人が挑戦しない分野にあえて挑戦することも、私たちのこだわりのひとつです。

早山 管理者用ポータル画面では、利用者の皆様が安心して使えるような設計にこだわっています。Personal Aileでは多くの情報を取得できますが、転倒などの緊急性の高いデータは目立たせるようにしたり、実際に転倒が発生した際にどう対応するのかまで考えて設計しました。

有海 やはり、自分たちが良いと思う機能を付けるだけではなく、お客様の声をしっかり聞き、開発に反映することが大切だと考えています。

— **開発にあたり、特に難しかったことはありますか。**

有海 開発側の視点では、お客様の困りごとや課題を正確に把握するのが難しいと感じています。しかし、Personal Aileの開発では、初期からマゼラン湘南佐島様と一緒に取り組み、現場の声を直接伺いながら開発を進められたので、本当に貴重な機会だったと思います。

早川 こだわりの部分でもお話しましたが、私たちが挑戦している分野は情報が非常に少ないため、英語の論文を数百本読み込んだり、医療分野の知識を学びながら理解を深める必要がありました。また、Appleの開発者向け発表会はアメリカ・カリフォルニア時間で開催されるため、深夜2時ごろから眠い目をこすりながら参加することもありました。

早山 わかりやすさと情報量のバランスを取るのが非常に難しかったです。全ての情報を表示すると、かえって伝えたいことが分かりにくくなりますし、逆にシンプルにしすぎると重要な情報が抜け落ちてしまう。何度も協議を重ねながら、最適な形を模索しました。

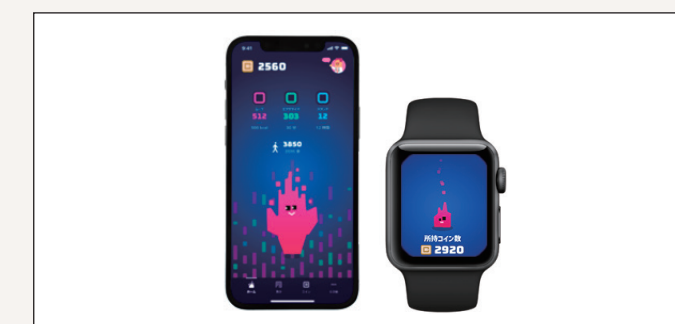
— **今後の展望を教えてください。**

有海 現在の機能では、サービスを利用されているお客様のご家族向けのサービスがありません。私の両親は健

在ですが、離れて暮らしているため、やはり心配になることがあります。そこで離れていても健康状態が分かるような機能を追加したいと考えています。一方で、情報が見えすぎるのも良くないので、そのバランスは慎重に見極めていきたいです。

早川 また、Apple Intelligence (Apple社が提供するAIシステム) が2025年の4月に日本語に対応されたので、ぜひApple Intelligenceや生成AIを活用したサービスにアップデートしていきたいですね。特に、Personal Aileではさまざまな通知を出していますが、それを必要な人に必要な内容だけを選んで通知できるような仕組みにしたいと考えています。

有海 利用者の皆様が「楽しいから使いたい」と思っていただけのようなサービスにしていきたいです。



Personal Aileホーム画面

運動に連動し、Personal Aileオリジナルキャラクターバーネス君が成長していく。こうした楽しみながら使い続けられる様々な工夫が搭載されている。

株式会社アツラエ

atsurae Corporation

AIなど新しいテクノロジーを活用したアプリ開発や、クリエイティブを軸にしたコンサルティングにより課題解決やイノベーション創出に取り組む。マゼラン湘南佐島健康管理サポート使用アプリ「Personal Aile」を開発。